

# ～「絶対に安全な場所」などない」それが分かった16年前～ 福岡県西方沖地震から学んだこと

平成17年（2005年）3月20日午前10時53分、福岡県北西沖の玄界灘で、気象庁マグニチュード7.0、最大震度6弱の地震が発生しました。

福岡は大きな地震がないと言われてきただけに衝撃的であり、地震を含む災害への備えが必須だと改めて痛感させられた出来事でした。



総務課職員

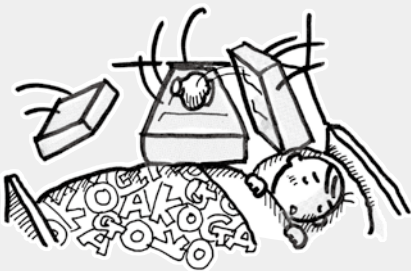
- \*いつかやらなければと思っていても日々のことで後回しになり、なかなか進まないのが防災対策の現状です。
- \*一度に「あれもこれも」やろうとすると負担になるので、「今はリビングの転倒防止策をする」など、できるときに少しずつ備えるのがコツ。日ごろから家庭内や職場、ご近所で防災の話をして対策の工夫やアイデアの交換をするなど、防災意識を高めることがたいせつです。

## 生活の中の地震対策

●地震発生時、家具の転倒などでケガをしたり、逃げ道をふさがれないよう、できることから対策をしておきましょう。さまざまな防災グッズがあります。お店の防災コーナーなどをのぞいてみてくださいね。

### 就寝時の危険防止

- 就寝位置の近くに背の高い家具や上段に重いものを入れた家具などは置かない。家具を動かさない場合は、家具の高さ分だけ離れた位置で就寝するようにしましょう。

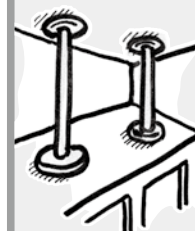


### 収納物の飛散防止

- 割れやすいものを高い位置には置かないようにしましょう。
- 滑り止めシート・ミニ突っ張り棒などで飛び出しを防止しましょう。



### 家具の固定・転倒防止



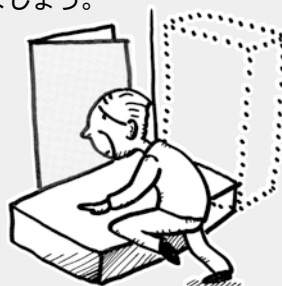
- タンス・食器棚などはL字金具や突っ張り棒で固定しましょう。

- 家具の前下部にクサビ形の長い板を敷くだけでも倒れにくくなります。

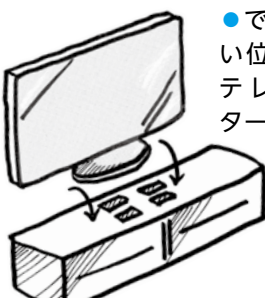


### 部屋の入り口付近には物を置かない

- 逃げ道をふさがれることもあるので、家具は倒れる可能性を考え配置する。また、日ごろから物を出してもすぐに片付けるくせをつけましょう。



### テレビ・パソコン周辺機器の転倒防止



- できるだけ低い位置に置き、テレビやモニターなどを転倒防止グッズで固定しましょう。

### 窓や食器棚のガラス飛散防止

- ガラス飛散防止シートを貼りましょう。（柄入りは目隠しにもなります）



【問い合わせ】

総務課 ☎942-1112